

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム・附属図書館 共催

めぐ
商船学校を周る街々

絵葉書等でたどる大川周辺の歩み

目録

2014年 7月1日 (火)

～ 7月31日 (木)

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム



錦絵「東京三十六景 深川越中じま」

ごあいさつ

このたび東京海洋大学明治丸海事ミュージアムでは、企画展「商船学校を周（めぐ）る街々：絵葉書等でたどる大川周辺の歩み」を開催いたします。

本学の海洋工学部の前身である東京商船大学は、内務卿大久保利通が岩崎弥太郎に命じ、明治8（1875）年、三菱商船学校として設立されました。当初は、成妙丸を校舎（校船）として授業を行いました。成妙丸は永代橋下流の霊岸島（現在の中央区新川）に係留されていました。その後、明治35（1902）年に、深川区（現在の江東区）越中島に移転し、第2次世界大戦中、および戦後の一時期を除くほとんどの時期、本学部は、創立以来、大川（隅田川の下流域）に位置して現在に至っています。その間、本学部は、周辺の街々の住民の皆様と親しまれて、様々な交流の歴史を刻んでまいりました。

事実、進駐軍の接收が解かれて越中島に帰って来た時、当時の江東区長は「帰ってくるということは区民にとって、どんなにか嬉しくもあり、また懐かしいことでありましょう」と挨拶され、毎日新聞墨東版では、「昔なつかしい学生たちの詰えり、金ボタンの制服姿が、8年ぶりに深川の街々に復活、地元の人たちを喜ばせている」との記事をトップに掲載しています。

また特筆すべきは、関東大震災と東京大空襲において奇跡的に焼失を免れた明治丸を焼け出された近隣住民の方々の避難所と致しました。

今回の展示では、これらの街々のある日ある時の様々な表情を切り取った絵葉書と錦絵及び古地図等を展示致します。

これらの展示品を御覧下さることにより、街々が現在の姿に到達するまでの歩みに思いを馳せてくださり、今後も本学部と周辺の街々の住民の皆様と深く暖かい交流を継続して頂ければ幸いです。

最後になりましたが、本展の開催にあたり、ご協力をいただきました関係各位の皆様と心より御礼を申し上げます。

2014年 7月

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム館長 松下 修

展示目録

錦絵

- ・東京三十六景 深川越中じま 歌川広重(三代)
- ・江戸名所 深川八幡山開 歌川広重(初代)
- ・東都開華名所図会の内 深川 洸寄 汐干狩り
歌川広重(三代)
- ・名所江戸百景深川木場 復刻版画 歌川広重(初代)



東京三十六景 深川越中じま

資料(古地図・和本等)

- ・絵本江戸土産 10編 初代広重・二代広重画 嘉永3(1850)-慶應3(1867)年
- ・江戸切絵図本所深川絵図 全(文久版) 文久2(1862)年
- ・東京市深川区全圖(3版) 明治38(1905)年
- ・冬の蠅 / 永井荷風著 昭和10(1935)年

明治44(1911)年7月26日の大暴風雨

絵葉書

- ・明治44年7月26日大暴風雨洲崎堤上ヨリ見タル弁天町
明治44(1911)年
- ・明治44年7月26日大暴風雨洲崎大惨事洲崎堤防破壊
明治44(1911)年
- ・(越中島附近) 44年7月26日海嘯に打揚げられたる大傳馬
明治44(1911)年



大暴風雨洲崎大惨事洲崎堤防破壊

写真

- ・明治丸写真 ^{かいしょう}海嘯による被害
明治44(1911)年



^{かいしょう}海嘯による被害

大正6(1917)年10月1日の大高潮

絵葉書

- ・大正6年10月1日帝都大颶風惨害ノ實況
月島ノ惨状 大正6(1917)年
- ・(大正6年10月1日)兇暴ナル大暴風
深川森下町附近ノ惨状 大正6(1917)年
- ・(大正6年10月1日暴風被害)月島小學校の校舎
過半奪去らる 大正6(1917)年
- ・(大正6年10月1日暴風被害)月島相生橋の墜落
大正6(1917)年



月島相生橋の墜落

写真

- ・明治丸写真 台風により擱座した明治丸 大正6(1917)年

大正12(1923)年9月1日 関東大震災

絵葉書

- ・大正12.9.1(東京大震災)惨憺たる吾妻橋の焼失と
震災前の吾妻橋 大正12(1923)年
- ・(東京大震災之實況)焦土と化する深川方面の惨状
大正12(1923)年
- ・新橋駅 焼失前、焼失後 大正12(1923)年



新橋駅 焼失前、焼失後

写真

関東大震災後の商船学校 大正12(1923)年

深川不動尊、富岡八幡宮(深川八幡宮)、富岡八幡宮(深川八幡宮)祭礼、深川公園

絵葉書

- ・深川不動尊 明治33(1900)年—明治39(1906)年
- ・深川八幡宮 明治33(1900)年—明治39(1906)年
- ・東京深川公園 明治33(1900)年—明治39(1906)年
- ・深川八幡宮祭禮(大正2年8月15日) 大正2(1913)年



深川不動尊

写真

- ・富岡八幡宮 祭礼 昭和30(1955)－昭和31(1956)年頃(江東区教育委員会蔵)
- ・深川八幡宮祭礼 明治44(1911)年 (国立国会図書館蔵)
- ・深川岩崎邸 明治44(1911)年 (国立国会図書館蔵)
- ・深川岩崎邸 明治44(1911)年 (国立国会図書館蔵)



深川岩崎邸 (国立国会図書館蔵)

隅田川、深川木場、向島

絵葉書

- ・(大東京)永代橋より月島の遠望
大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・(夜の東京)月島の夕照
明治33(1900)年－明治39(1906)年
- ・少シノ雨デ直グ泥海トナル本所深川方面
大正7(1907)－昭和7(1932)年
永代橋より月島の遠望
- ・(六十年来未曾有大洪水の帝都)深川高橋方面家財漂流陸上浸水五尺余 明治43(1910)年
- ・(帝都名所)隅田川枕橋附近 大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・(夜の東京)隅田川 大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・東京名所 隅田川ヨリ浅草ヲ望ム 明治40(1907)－大正6(1917)年
- ・隅田川小松嶋の渡し (大川上流の渡船場にして、対岸模糊たるは浅草橋場なり)
明治40(1907)－大正6(1917)年
- ・(月夜の東京)隅田川月夜の銀河
大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・(東京名所)隅田川の清流 (向島附近)
大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・隅田川より駒形橋の夜景
大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・隅田川風景 大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・(大東京)両国橋と隅田川 大正7(1918)－昭和7(1932)年
- ・(大東京)向島隅田公園及言問橋 戦前
- ・(東京名所)向島の桜 明治40(1907)－大正6(1917)年



永代橋より月島の遠望



隅田川月夜の銀河

写真

- 木場 明治22(1889)-大正12(1923) (深川区史から転載)
- 木場 明治22(1889)-大正12(1923) (深川区史から転載)
- 木場 (場所不詳) 昭和30(1955)-昭和31(1956)年頃
(江東区教育委員会蔵)



木場

成妙丸・明治丸

- 成妙丸 明治8(1875)年
- 改装竣工当時の明治丸 明治31(1898)年
- 東京商船学校 明治34(1901)-大正12(1923)年
- 気象台上より見た明治丸 大正10(1921)年
- 明治丸総帆 昭和8(1933)年
- 明治丸満船飾 昭和8(1933)年
- 短艇実習と明治丸 昭和8(1933)
- 明治丸見学 昭和8(1933)年
- 園児と明治丸 戦前
- 相生橋上から商船大方向 昭和30(1955)-昭和31(1956)年頃



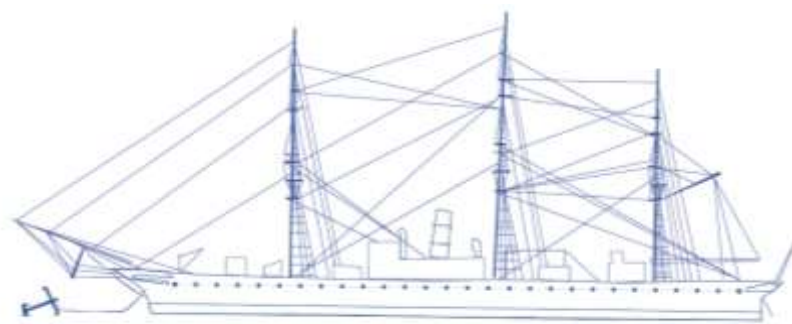
短艇実習と明治丸



園児と明治丸



明治丸満船飾



*一部の展示資料は都合により変更される場合があります。

*百周年記念資料館の常設展示もご覧いただけます。

ご協力いただいた方々及び機関名(順不同、敬称略)

江東区教育委員会

国会図書館

めぐ 商船学校を周る街々

絵葉書等でたどる大川周辺の歩み

— 目録 —

発行日:平成26(2014)年7月1日

編集:東京海洋大学 附属図書館

発行:東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6

電話:03-5245-7360

電子メール:meijimaru@o.kaiyodai.ac.jp